

ヒト由来5'-ヌクレオチダーゼ、再組換え

Cat. No. NATE-0795

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 5'-ヌクレオチダーゼは、ヌクレオシド-5'-モノリン酸をヌクレオシドに交換する細胞外酵素であり、基質の好みはAMPです。天然の5'-ヌクレオチダーゼはGPI-アンカー型タンパク質であり、その発現は低酸素によって上昇します。5'-ヌクレオチダーゼは、細胞外アデノシンの生成を含む多くの生体内機能を持っています。5'-ヌクレオチダーゼはさまざまな臨床的意義を持ち、がん細胞の増殖、移動、浸潤の調節、in vitro腫瘍血管新生、in vivo腫瘍免疫逃避における重要な分子です。この重要な役割のために、この酵素はがん研究の潜在的なターゲットとなっています。また、細胞外ヌクレオチドの回収にも関与し、組織の恒常性の制御において重要な役割を果たしています。

別名 ウリジン5'-ヌクレオチダーゼ; 5'-アデニル酸ホスファターゼ; アデノシン5'-ホスファターゼ; AMPホスファターゼ; アデノシンーリン酸; 5'-モノヌクレオチダーゼ; AMPアーゼ; UMPアーゼ; ヘビ毒5'-ヌクレオチダーゼ; チミジンーリン酸ヌクレオチダーゼ; 5'-AMPアーゼ; 5'-AMPヌクレオチダーゼ; AMPホスホヒドロラーゼ; IMP 5'-ヌクレオチダーゼ; EC 3.1.3.5; CD73; NT5E; エクト5'-ヌクレオチダーゼ

製品情報

| | |
|---------|---|
| 種 | 人間 |
| 由来 | CHO細胞 |
| 形態 | Tris、NaCl、CaCl ₂ 、および20%グリセロールを含む溶液として供給されます。 |
| EC番号 | EC 3.1.3.5 |
| CAS登録番号 | 9027-73-0 |
| 分子量 | ~61 kDa by SDS-PAGE (reducing) |
| 純度 | >90% (SDS-PAGE) |
| 活性 | >15 U/mg |
| 単位定義 | 1ユニットは、37°CでpH 9.0の条件下でアデノシン5'-モノリン酸から1.0μモルの無機リンを1分あたり加水分解します。 |

使用法とパッケージング

| | |
|----|--------------|
| 包装 | 6-12 μgのバイアル |
|----|--------------|

保管・発送情報

| | |
|------|----------------|
| 保存方法 | -70°Cで保管してください |
|------|----------------|